

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営ビジョン

「安全・安定」「イノベーション」「ゴーイングパブリック」を掲げ、プラスチックエンジニアリングカンパニーとして世界に認められる企業を志向。

売上高営業利益率
10%以上

2 中長期の経営戦略

1. 世界最適地生産の実現

グローバル競争に対処し、世界最適地生産条件・最短開発リードタイム・競争力のあるモジュール化を実現。

3. グローバル成長戦略

国内外拠点の自立活用で生産技術力向上。業界トップクラスの品質・価格・納期・開発力を強化充実。

2. 高付加価値製品の受注拡大

グループ全社で高付加価値製品受注を拡大し、製品開発時間短縮と製造経費削減で利益確保に注力。

4. 金型事業の拡販強化

エスバンス株式会社とSANKO SVANCE JRG TOOLING INDIA PRIVATE LTD.を軸に自動車関連高品質金型をグローバル拡販。

3 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性

- ・ 原材料・エネルギー価格高騰と為替相場の急激な変動への対応。
- ・ 中国経済動向や米国新政権の対外政策による景気の押し下げリスク。
- ・ 米国追加関税や地政学リスクへの対処。

② 収益構造の安定化・強化

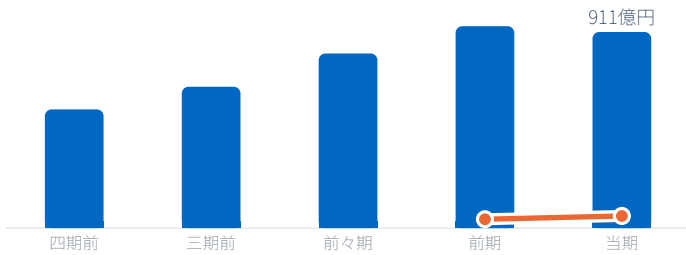
- ・ 安定した収益構造確保と経営体質の強化。
- ・ より付加価値の高い製品・金型の受注活動強化。

面接で使えるポイント

- ・ プラスチックエンジニアリングカンパニーとして欧州・アジア・北米に生産販売拠点を展開しグローバル展開を推進している点。
- ・ 売上高営業利益率10%以上を中期目標として利益重視経営を実践している点。
- ・ エスバンス株式会社や双葉電子工業株式会社との提携で高品質金型や新商品開発に注力する成長戦略。

証券コード 7888

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
911億円営業利益率
6.2%財務健康度
44点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 38.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
491万円

化学内 197位/204社

平均年齢
40.5歳

化学内 160位/204社

平均勤続
12.1年

化学内 163位/204社

女性管理職
11.2%

化学内 45位/173社

男性育休
50.0%

化学内 140位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

